

【別紙様式】

## 平成28年度 津山市立（ 広野 ）小学校

### 改善プラン「平成28年度全国及び岡山県学力・学習状況調査」今後の取組について進捗状況（12月末）

津山市 達成目標	これまでの取組やたしかめテスト等から 【平成29年度全科目で岡山県平均点を超える】見込み		算数A B・・・モデル文を基にするなどして論理的に説明する力に課題が見られる。 国語A B・・・問題を読む速さや読みこなす力に課題が見られる。
	<b>学校の取組・改善方法（課題に対する改善方法）</b>	<b>進捗状況</b>	<b>3学期及び来年度へ向けて（具体的な達成目標・数値目標）</b>
市全 体の 取組	問題データベースを全学年で活用し、学習内容の定着を図る。	B	朝学習や家庭学習等において、既習内容の復習や定着に向けて、全学年で活用する。
①	ペア学習やグループ学習を取り入れた授業づくりに取り組み、自分の考えを書いてまとめたり説明したりする活動の充実を図る。	B	校内研修を中心として学び合いのある授業を推進すると共に、教員への授業アンケートで肯定群70%以上を目指す。
②	ノーメディア週間と生活点検週間の取り組みを実施し、3年生以上で自主学習への取り組みの推進を図る。	B	中学校テスト期間に合わせたノーメディア週間、学期はじめの生活点検週間を実施して学習習慣の定着を図り、自学ノートの掲示等により自主学習の定着を推進する。
③	児童アンケートの「あいさつ」「きまり」「そうじ」の取り組みに肯定的な解答をする児童の割合80%以上を目指す。	A	1・2学期のアンケートにおいて取り組みへの肯定群が80%を上回っているため、学年末のアンケートでさらなる向上を目指す。

※進捗状況・「S：目標を大きく上回った（100%を超えている）」「A：目標を十分達成できた（85%以上100%未満）」「B：目標を概ね達成できた（70%以上85%未満）」  
 「C：目標をある程度達成できた（50%以上70%未満）」「D：目標をあまり達成できなかった（30%以上50%未満）」「E：目標を達成できなかった（30%未満）」